

大人になる

大人になるとはどんな姿を言うのだろうか。

親に起これ、食事を用意してもらい、洗濯をしてもらい、掃除をしてもらっているうちは、親の言うことを聞くのは当然だ。

世話を焼いてくれるのはあたりまえ
と思っているうちは自立した人間には
なれない。

しかし、今の君たちに経済的な自立は
無理だし望むものでもない。

今、君たちに求められるのは、精神的な
自立だ。

自分のことは自分でできるよつにしよう
とする姿だ。

まずは、身のまわりのことができるよつに
しよう。

決められた時間に目を覚まし、身がたく
まする、学校に行く、持ち物を整理整頓
する、部屋の掃除をする、忘れ物さない、
あいさつをし、かりする、人に親切にする……

そして、思うよつにならなくても我慢する、自分の
怒りや悔しさをぶつけたりしない、それが大人になることだ。

自分のことは自分でできるよつにし、その上で、本当は自分がやるべきことを
親がしてくれているのだと感謝の気持ちを持つたなければいけない。

親は、いつまでも君たちのそばには、います。



福ニキ
枝長
だり

ほたる草

平成二十八年九月二日(金)

No.110

名月や
池とぬぐりて
一夜ますから
きほ